

かじ

広報

2

2009 vol.652



鬼火焚き

消防出初式

町内を堂々とパレード

今年一年の無火災・無災害を願い新春恒例の平成二十一年町消防出初式が一月五日、役場グラウンドで開催されました。

加治木中学校吹奏楽部を先頭に町長、団長をはじめ六分団の消防団員と消防車両が整然と町内をパレード後、式典に臨みました。

約三百人の来賓者等の前で、観閲、通常・機械器具点検、水出しの消防ポンプ練法、一斉放水演習、分列行進が行われ、日頃の消防団員の訓練の成果を披露する場となりました。

また、高井田保育園と川野保育所の園児によるキビキビとした幼年消防クラブ規律訓練が披露され、観衆から多くの拍手を受けていました。

なお、多年の防災活動に貢献してきた消防団員や退団者及び初期消火協力者へ、表彰状や感謝状が贈呈され、その労をねぎらいました。

【表彰者】

☆日本消防協会会長表彰

○勤続章（30年）

本部団長 川原正三

小山田分団分団長 三宅利広

☆鹿児島県消防協会総裁表彰

○功績章（20年）

辺川分団副分団長 大園早人

錦江分団班長 津曲鉄男

西別府分団班長 内村昭夫

○精績章（15年）

中野分団班長 音之宮智広

辺川分団班長 大園裕次

辺川分団班長 中野代嗣

中央分団班長 定榮 豊

錦江分団班長 田之脇政文

○勤続章（10年）

小山田分団班長 内村健二

小山田分団班長 有元 勇

西別府分団班長 堂森茂樹

西別府分団班長 寺師美幸

錦江分団班長 赤尾博人

錦江分団班長 大西信茂

中野分団班長 中野繁美

中野分団班長 鈴木敬之

☆鹿児島県消防協会 始良伊佐支部長表彰

○勤続章（15年）

辺川分団班長 大宮路和美

辺川分団班長 大園裕次

辺川分団班長 中野代嗣

中野分団班長 音之宮智広

錦江分団班長 田之脇政文

☆町長表彰

○無火災表彰

（出初式から1年間以上）

中野分団（連続21年間）

西別府分団（連続4年間）

錦江分団（連続1年間）

辺川分団（連続1年間）

○感謝状贈呈

（退団者15年以上）

元本部団長 靄 幸男

元西別府分団分団長 今村芳男

元小山田分団分団長 福元 剛

元錦江分団分団長 川野一豊

元小山田分団分団長 安田忠義

中央分団分団長 田中實行

○勤続章（30年）

辺川分団分団長 上猶好廣

中央分団分団長 林 時治

○勤続章（20年）

辺川分団副分団長 大園早人

中央分団副分団長 立元隆正

錦江分団班長 津曲鉄男

錦江分団班長 瀬戸口 昭

錦江分団班長 平田孝治

錦江分団班長 山口正広

錦江分団班長 湯川春海

○勤続章（15年）

辺川分団班長 大園裕次

辺川分団班長 大宮路和美

辺川分団班長 中野代嗣

中野分団班長 音之宮智広

錦江分団班長 田之脇政文

○勤続章（10年）

錦江分団班長 畑中英夫

錦江分団班長 馬込賢治

錦江分団班長 赤尾博人

錦江分団班長 大西信茂

小山田分団班長 有元 勇

中野分団班長 鈴木敬之

○団員表彰（5年以上）

錦江分団団員 吉村正利

錦江分団団員 常磐 豊

錦江分団団員 下小牧 貴

西別府分団団員 岩崎洋一

小山田分団団員 屋所好昭

小山田分団団員 東木義和

小山田分団団員 川原竜平

辺川分団団員 宮内鉄美

辺川分団団員 畠中正輝

辺川分団団員 大園哲也

☆消防団長表彰

中野分団団員 西濱 明

西別府分団団員 樗木義章

辺川分団団員 小宮路 操

中央分団団員 江夏利定

小山田分団団員 内村友和

☆消防後援会連合会長表彰

元本部団長 靄 幸男

元西別府分団分団長 今村芳男



日本消防協会会長表彰受賞の町消防団 団長 川原正三（左）、小山田分団 分団長 三宅利広



小山田分団による消防ポンプ操法



全分団による放水演習





加治木中学校吹奏楽部



幼年消防クラブ規律訓練
高井田保育園（左）、川野保育所



町消防団
副団長 宇都和義

町消防団
団長 川原正三

町長



錦江分団（分団長 江口治男）



中央分団（分団長 林 時治）



西別府分団（分団長 上村文男）



小山田分団（分団長 三宅利広）



辺川分団（分団長 上猶好廣）



中野分団（分団長 山下憲夫）



思わず笑みがこぼれる記念撮影



笹山町長式辞



兼田町議会議長祝辞



司会担当の片ノ坂麻弥さん（左）と霧浩太郎さん



謝辞を述べる瀬戸口昂喜さん

新たな門出祝う

町成人式

平成二十一年町成人式が一月十一日、加音ホールで開催され、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人二百二十六人（男性百十七人、女性百九人、対象者数二百八十八人）が出席しました。

オープニングは川野保育所の園児による勇壮な「川野こども太鼓」の演奏で始まり、町民憲章唱和、式辞、祝辞、二十歳の主張、小・中学生当時の恩師からのビデオメッセージの紹介などが整然と行われました。

笹山町長は式辞で「成人としての権利とともに、義務も負うことになります。国政や地方政治に皆さんの意思を反映させ、これからの時代の若い担い手として、大きく成長されることを願っています」と述べ、兼田町議会議長は祝辞で「厳しい現実の社会において、最も大切なことは、現代を生きる人間としての主体性を確立することです。これからの社会の原動力はあなたたちです。期待される社会人として成長してください」とエールを送りました。

新成人を代表して二十歳の主張を松崎慎也さんが「他人との



川野保育所の園児の皆さんによる日本太鼓の演奏



実行委員の皆さん 御苦労様でした（前列左から吉村伸一郎さん、司会担当の霧浩太郎さん、副実行委員長の久田直哉さん、後列左から今西一聖さん、森重理紗さん、ピアノ担当の堀田志乃さん、実行委員長の瀬戸口昂喜さん、二十歳の主張担当の松崎慎也さん、町民憲章唱和担当の松元邦諒さん、二十歳の主張担当の新琴美さん、司会担当の片ノ坂麻弥さん）



二十歳の主張をした新琴美さん（左）と松崎慎也さん

付き合ひ、とりわけ友人との付き合いを大切にし、多くの方々に見守られつつ、支えがあつて自分がいることを忘れず、この二十歳という分岐点を自分の何かを変えられるチャンスにしましょう」「また、新琴美さんが「いつか自分が親となり、子どもを守る立場になったとき、私が過ごした二十年間を思い返し、自分と同じようにたくさんの人たちから支えられ、愛情を与えられるような環境を作りたいと思います」と決意を述べました。式典は新成人の中から十一名の自主参加による実行委員が中心となり昨年の十月中旬から準備を行ってきました。自分たちのための立派な式典となりました。



会場のあちこちで記念写真を撮り合う姿が見られました

子どもは地域の宝 “七草粥を振舞う会”

喜盛会

地域の活性化を図り、地元で元気を呼び戻そうと、加治木町商工会青年部OBでつくる「喜盛会」(十二名、中間博英代表)では一月七日、数え年七歳になつた子どもたちに無病息災で元気に育ってもらおうと、「七草粥を振舞う会」を開催しました。

七草祝いは鹿児島県の伝統行事のひとつで、七日正月に数え年七歳になつた子どもが、膳に碗を乗せて、近所の七軒の家を回り、セリ、ナズナなどの七草が入った七草粥をいただく健康に育つといわれています。その伝統にちなんで、会場の物産館前に集まつた子どもたちは、七



七つの鍋を七軒の家に立見しました

つの鍋から順番に七草粥をついでもらい、その他に七草パン、七草紅白饅頭、ジュースなどを受け取ると、うれしそうに「ありがとうございます」と御礼を言いました。

会場では、おいしそうに七草粥をほおばる子供たちの姿も見られました。



みんなで食べるとおいしいね！

地域で子どもの 成長を見守る

“合同七草祝”

塩入地区公民館

塩入地区公民館(東塩入・中塩入・南塩入・西塩入上・西塩入中・西塩入下・西塩入団地自治会、岡山三男公民館長)では、地域内の子どもが無病息災を願い一月七日、同公民館で数え年



主人公はやや緊張ぎみ？

で七歳になつた子どもとその保護者を招待し、「七草祝」を合同で行いました。

同公民館では毎年行われており、今年は三組が参加。公民館の舞台に小島神社の分祀を設け、子供たちは可愛い手で、教わったとおりに玉串を供え、祈願を行いました。

神事の後、各自自治会の女性部長の方々による心のこもった色鮮やかな“ずし(七草粥)”を参加者全員で楽しく会食しました。

保護者を代表して西塩入上自治会の日野真琴さんが「自分が幼少期を過ごしたこの町で子育てをしてみたいと思い、二年前に加治木に引っ越してきました。このように温かい地域で、みなさんに見守られながら子どもが成長していけることがうれ

しいです」と御礼の言葉を述べました。

あしたの日本を創る 運動推進功労

「内閣官房長官表彰」 を受賞

西迫雅子さん



左から笹山町長、西迫雅子さん、柿内教育長

十二月十日、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで平成二十年度あしたのまち・くらしづくり全国フォーラムが開催され、その席上、加治木生活学校の西迫雅子さんが「あしたの日本を創る運動」の推進に多年にわたり尽力された功績が顕著であるとして「内閣官房長官表彰」を受賞しました。

西迫さんは、十二月十六日、町長室を訪問し、町長と教育長

に同賞の受賞を報告しました。

町に寄附金を贈る

リーガルホーム



寄附金を手渡す岩元清治社長(右)

リーガルホーム(株)の岩元清治社長が十二月十九日、町長室を訪れ町に寄附金を贈りました。岩元社長は「今年は、宅地開発などでたいへんお世話になりました。福祉や子どもたちのために使ってください」と話しました。町長は「最近の厳しい社会情勢の中、誠にありがたいことです。有効に活用させていただきます。御社の企業理念に敬意を表します」と御礼の言葉を述べました。





真剣にハマを追う選手

破魔投げは鹿兒島に八百年前から伝わるもので、昔は武士の子供たちが冬の遊びとして楽しんでいました。一チーム五人編成で、対戦チーム同士が互いにコート内で向き合い、樫の木を輪切りにした直径六センチ、厚さ二センチほどの「ハマ」を「ポット」と呼ばれるスティックで打ち合い、自陣でハマが止まって倒れると負け。

新春恒例の破魔投げ大会（町老人クラブ連合会主催）が、一月十日、役場グラウンドで行われ、寒風吹くなかで自治会や町議会などから四チームが参加。昔ながらの正月遊びを楽しみました。

寒さ吹き飛ばす 破魔投げ大会 町老人クラブ連合会

スティックが空振りすると「はら、しもた」、ハマが遠くに転がると「まだ生きつちよっどー」などと元気な声が飛び交い、昔の青年たちは時を忘れて、夢中に走り回っていました。



手作りのハマとポット



せこ打ち（ハマを転ばせて距離を競う）で優勝した有村忠夫さん



優勝した柳田チームの皆さん



ごうごうと燃え上がる炎

須崎自治会（中村佳弘会長）では、安心安全の地域づくりや地域住民の親睦を深めることを目的に、一月五日、午後六時から須崎地区公共用地の一角で「鬼火焚祭」を行いました。今回で六回目。約六メートル四方の竹製のやぐらは、同自治会の青壮年を中心に昨年の十一月から準備してきたもの。竹は軽トラック二十台分、やぐら組みには二日間要しました。町長、町議会議員をはじめ地域内外から訪れた二百二十人の参観者は、やぐらに点火され、竹の爆ぜる音と共に漆黒の夜空に瞬く間に燃え上がった約二十メートルの炎に向かって、今年

“鬼火焚き”で 地域住民の安全を祈願 須崎自治会

一年の無病息災を祈願し、同自治会で用意された切り餅やなますなどを食べながら、伝統行事を楽しみました。

みんな、集合!! 餅つき大会 岩原南自治会



交代で楽しく餅つきをしました

岩原南自治会（樋口久雄会長）では、子ども、保護者、地域の人たちとの交流をはかり、子どもたちにもいろいろな経験を通じて思い出を作ってもらおうと、十二月二十七日、馬場広幸さん宅で餅つき大会を行いました。子どもから大人まで約六十人が参加し、交代で餅つきをし、子どもたちは小さな手で餅を丸めていました。その後は、出来たての餅をトシカサや大根餅、しょうゆ餅にして皆で楽しく食べ、子供たちには思い出深い一日となりました。



ふるさと学寮「入寮式」

これは、同会議が設立以来、「かじきつ子まつり」をはじめとし、子どもたちが家庭を離れて公民館で異年齢集団宿泊を行う「ふるさと学寮」や「子ども会大会」、「平和の集い」、「立志式」、「親子料理教室」など町民総ぐるみの自主的な青少年育成活動を行ってきたことが高く評価されたものです。

青少年健全育成成功者 表彰受賞 加治木町青少年育成町民会議

十一月二十七日、東京都千代田区の日本教育会館「一ツ橋ホール」で開催された「青少年育成全国大会」の席上で、加治木町青少年育成町民会議が青少年健全育成成功者へ団体表彰を受賞しました。

コオイムシの引っ越し

木田鈴掛馬の里環境保全会



コオイムシを探す参加者



卵を背負ったコオイムシ（オス）

木田鈴掛馬の里環境保全会（代表 藏満洋一）では、十二月十四日、湯之谷地区のほ場整備地区内に生息している「コオイムシ（子負虫）」の引っ越しを行いました。中福良自治会及び子ども会の参加を得て、総勢約三十人は木田第二地区公民館で、県昆虫同好会の塚田幹事から県内でも希少なコオイムシについての説明を受けた後、二十三頭を捕獲し、無事に引っ越しができました。

これは、平成十九年度から始まった農地・水・環境保全向上

対策により、一農村環境向上活動として生態系保全を行ったものです。

旗波で交通安全啓発

加治木地区安全運転管理協議会

加治木地区安全運転管理協議会では、十二月十八日、毎年恒例の交通安全旗波キャンペーンを始良町の始良橋付近において開催しました。



のぼり旗に交通安全の願いを込める

年末の慌ただしい中、始良郡三町の事業所や加治木警察署等の協力と約一五〇名の参加を得て、のぼり旗や横断幕を掲示し、交通安全をドライバーに訴えま

した。またその席上、交通安全啓発活動や消防団活動等に物心両面から多大な御協力を頂いている南九州コカ・コーラボトリング株式会社加治木営業所（安藤成久所長）に対して、加治木

町と安全運転管理協議会から感謝状が贈られました。



安全運転管理協議会榎山会長(右)から感謝状を受ける南九州コカ・コーラボトリング(株)の今園さん(左)と清水さん

さえずりの森植樹祭

町みどりの推進協議会



植栽した花々に前に記念撮影

十二月十四日、さえずりの森で緑の推進協議会主催の植樹祭が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町教

育長、町議会議員をはじめ町内各小学校の児童等約八十人が参加しました。

午前中にサクラ、サクラランボ、パンジー、チューリップなどの植栽を行い、加治木中学校リコーダー部による演奏会や、竹を利用した箸・食器作り体験をしました。そして、豚汁、おにぎり等を竹食器に装って食べると、自分たちで作った食器という事で愛着もわき、また竹の良い香りが合わさってとてもおいしいと言う声が聞かれました。

午後からは、森林環境税を活用したいたけ菌の駒打ち、木工体験（マツボックリツリー、本棚・木製時計・竹馬作り）、丸太切り、丸太積み競争、キノコ狩り体験などが行われ、参加者には楽しい充実した一日となりました。

本協議会では、今後も森林を守り育てる意識を高める活動を企画していきます。

楽しい発掘

市野頭遺跡発掘体験

加治木小学校五年生六十二人が、十二月十六日、小脇地区市頭（いちのかしら）遺跡で発掘体験を行いました。



考古学者になった気分？



熱心に説明を聞く児童たち

参加した児童は、担当者から遺跡や出土品についての説明を聞いた後、発掘作業を体験。発掘作業員の指導を受けながら、ねじり鎌や竹べらを使って土の表面を少しずつ削るように掘っていくと、あちこちで土器片などが出土し、大きな遺物が見つかる歓声が上がっていました。



かじき情報局

お知らせ

運転免許証の記載事項 変更について

運転免許証記載事項の変更手続は、警察署（県外からは警察署のみ）、交番、駐在所での受付時間が、今年の一月四日から、「平日の八時三十分から午後四時まで」となりましたので、お間違えの無いようお願いいたします。

●問い合わせ先

加治木地区交通安全協会

TEL 62-0110

内線581

事業主の皆様へ 平成二十一年度から年度更新の 申告時期が変わります

平成二十年度まで

四月一日～五月二十日

平成二十一年度から

六月一日～七月十日

平成二十一年度から、年度更新の手続は六月一日から七月十日までの間に行っていたくこ

とになります。なお、年度更新申告書は五月末に送付する予定です。

しかし、労働保険料等の算定方法は変わりません（四月一日から翌年三月三十一日までに支払う賃金総額に保険料率を乗じて得た額）。

●問い合わせ先

鹿児島労働局労働保険徴収室

適用係

TEL 099-1223-8276

森林環境税を活用して様々な 取組みが進められています



しいたけ菌の駒打ち

県では「森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成」を目的に平成十七年四月から森林環境税を導入しています。

森林環境税を活用して、これまで広報啓発活動や森林ボランティア育成、地域住民等が行う森林・林業の体験学習活動の支援、公益上重要な森林の整備等を実施しています。

これらの活動により、森林のもつ多目的機能の重要性に対する県民の理解や森林を守り育てる取組みが進みつつあります。今後も県民の皆様の御理解と御協力をいただきながら、各種の取組みを進めて参ります。

●問い合わせ先

県庁林務水産課

TEL 099-1286-3332

納税証明書を請求される方へ

税務署では、二月中旬から三月末にかけて、所得税、個人事業主の方の消費税及び地方消費税の確定申告のため、窓口が大変混雑します。そのため、納税証明書の発行に時間がかかり、お待たせする場合がありますから、なるべくこの時期を避けて請求していただきますようお願いいたします。

●問い合わせ先

加治木税務署

TEL 62-2161

※自動音声案内



加音ホール催し物御案内

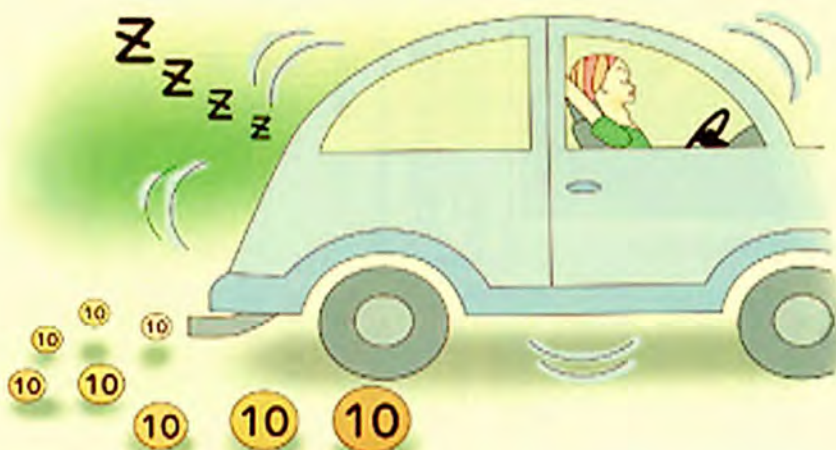
月日	曜日	催し物	会場	時間
2/14	土	かずみ保育園発表会	小ホール	9:30～16:45
2/20	金	加治木町学校保健会	小ホール	14:00～16:45
2/26	木	かじの木大学講座「閉講式」	小ホール	13:00～16:00
3/7	土	第13回加音フェスタ	大ホール	10:00～16:00
3/15	日	加治木町老人芸能大会	小ホール	13:00～16:30
3/22	日	加治木町少年少女合唱団定期演奏会	小ホール	14:00～16:00
2/9(月)～ 3/16(月)		確定申告記載相談（加治木税務署）	第1・2・3会議室	9:00～16:00 (土・日・祝日を除く)

【問い合わせ先】加治木町文化会館（加音ホール） TEL62-6200



加治木町地球温暖化防止 実行計画を策定しました

「温室効果ガスの削減目標値・分野別目標値・具体的取組 その1」



削減目標値は？

加治木町役場（公共施設含む）から排出される温室効果ガスの削減目標値を次のように設定しました。

種 類	19年度排出量 (kg-CO ₂)	削減目標 (%)	平成24年度排出量 (kg-CO ₂)
CO ₂ (二酸化炭素)	1,997,000	6.0	1,877,180
CH ₄ (メタン)	8,207	4.0	7,879
N ₂ O (一酸化二窒素)	24,484	3.9	23,529
合計	2,029,691	6.0	1,907,909

分野別目標値は？（平成19年度比）

もっと具体的に分野別で目標値を設定しています。

分 野	目 標
(1) 省エネルギーの推進	電気の使用量6.0%以上削減 ガソリン、軽油の使用量2.6%以上削減

	重油、灯油の使用量 2.6%以上削減
	都市ガス等ガス燃料の使用量 2.6%以上削減
(2) 省資源・リサイクルの推進	水の使用量 6.6%以上削減
	コピー用紙の使用量 6.7%以上削減
	庁舎から発生する廃棄物の量 80%削減
	庁舎から発生する廃棄物のリサイクル率20%以上
(3) グリーン購入の推進	購入する物品（文具、事務用品など）

二酸化炭素（CO₂）6%削減に伴う経費の削減効果額は、年間約600万円期待できます。

具体的な取組の事例は？その1

※ 用紙の使用、文書、FAX、会議に関する事例

用紙の両面コピー、両面印刷の徹底
 庁舎内の文書における封筒使用の自粛
 FAX受信用用紙等は、両面印刷を使用
 会議の資料部数、ページ数の減量化

※ 照明機器、OA機器、給湯に関する事例

窓口業務のない部署の昼休み時間の一斉消灯
 パソコン、プリンターの省エネモード
 冷房の効率化を図るためにブラインドやカーテンを使用
 事務室等の適正温度設定（冷房28℃、暖房19℃）
 湯沸し器は、未使用時に口火消火

※ 運転、運行管理、マイカーに関する事例

急発進・急加速や不必要なアイドリングの禁止
 不必要な荷物を積みっぱなしにしない
 走行距離、燃料使用量など年次的な実績状況の把握と改善
 公用車の集中管理台数の増、効率的な予約・使用
 ノーマイカーデーの推進（金曜日）

※次回（最終回）は温室効果ガス削減に向けた取組その2を掲載します。

知ろう!!暮らしと税金

住宅ローンを支払っている方へ



シリーズ No.23

お知らせ

所得税は税源移譲に伴い、従前の算定に比べ、定率減税分を除き減額されています。これにより控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。

このため、所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった方には、その差額分を個人住民税（所得割）から減額し調整するため「住宅借入金等特別税額控除に関する特例措置」が設けられました。

1 対象

住宅借入金等を利用して家屋の新築、購入又は増改築等をして平成11年1月1日から平成18年12月31日までの間に居住した場合で、一定の要件を満たした人

2 措置の内容

税源移譲前の所得税額では、控除することが可能であった住宅ローン控除額が、税源移譲後の所得税額では控除することができなかった場合、税源移譲前後の税負担を同等のものとなるよう、翌年度の個人住民税（所得割）を減額するものです。

3 減額の内容

税源移譲前の所得税と住宅ローン控除可能額のどちらか少ない額から、税源移譲後の所得税額を控除して、その残額に相当する金額を減額します。

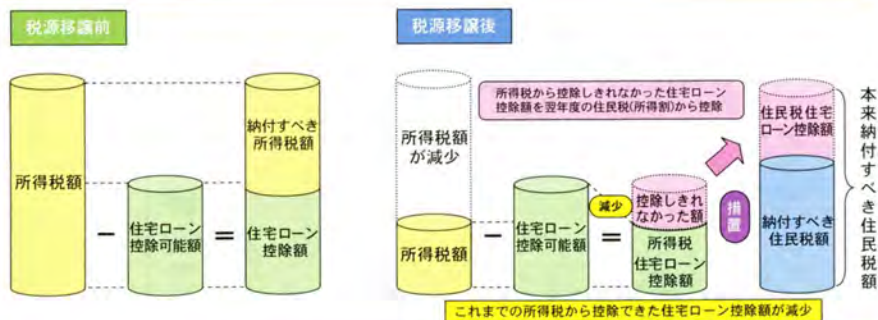
4 減額の手続

個人住民税の減額に当たっては、納税者が「市町村・道府県民税住宅借入金等特別税額控除申告書」を記載し、各年の1月1日現在、お住まいの市町村長に対し申告書を提出した場合に限り適用します。

5 申告の提出先と期限

確定申告をされる方は、お住まいの税務署に申告してください。給与所得者等で確定申告をされない方は、市町村役場で申告を行ってください。

申告の期限は、原則として各年度の初日の属する年の3月15日が提出期限です。（平成21年は3月16日（月曜日）まで）



【問い合わせ先】 税務課 町民税係 TEL 62-2111（内線102・106）

jazzercise®

www.jazzercise.jp

★40周年ジャザサイズ★

世界最大のフィットネスを加治木でも

ジャザサイズフランチャイズインストラクター

横峯淳子 0995-66-2610

お試しください。1週間無料!!

10:00-11:00

(月・水) 加音ホール・リハーサル室

(火・木) 陶夢ランド・多目的ホール

(金) 加治木町福祉センター2F

持ってくるもの

水分・ダンベル（なくてもOK）

室内用シューズ・マット（バスタオル可）

完成度を求めるクラスではありません。

楽しく踊って、汗いっぱい。

気が付けば、元気で明るいあなたに♪

～ジャザサイズ

許可広告

地上デジタル対策がお済みでない方 受信障害共同受信施設の方
マンション物件オーナー様／管理者様へ

お済みですか？地デジの対策。

● デジタル放送への移行対応が遅れています！

※ アンケートによるとデジタル未検討の共同施設が7割以上。

● 施設改修に時間を要する場合があります！

※ 施設の保有、運営者内の協議や意思決定に数ヵ月要する。

● 工事が間に合わなくなる恐れがあります！

※ アナログ放送終了直前は、改修工事が集中し、人も機材も不足。

MCT全エリアの
3軒に1軒が
ケーブルテレビです。

ケーブルテレビに加入すれば…

① 今お使いのアナログテレビもそのまま使えます！（STB利用時）

② 多チャンネル放送が見られます！（BS・CS最大約80チャンネル）

③ アンテナは不要です！（台風や強風でも安心）

④ 自主制作番組は地域情報満載です！

ご安心ください！

ケーブルテレビでは、STB（専用チューナー）を
とおして、デジタル放送※が視聴できます。
だから、今お使いのアナログテレビでも
そのまま使えます。

※ 地上デジタル・BSデジタル・CSデジタル放送

<サービスエリア>

始良郡加治木町・霧島市国分・隼人町・溝辺町（提携エリア） ※ 地域によっては、サービスを御利用になれない場合がございます。詳しくはお問合せください。



ご注意！

**アナログ放送は
2011年7月24日で終了します。**

アンテナ・テレビを買い換えても、ご自宅のテレビ配線が古い
場合、デジタル放送をご覧いただけない場合がございます。

御存じですか？

消防法及び市町村条例により、すべての住宅に **住宅用火災警報器** の
設置が義務づけられました。設置期限は、2011年5月31日までです。

※ ただし、ホームセキュリティ・スプリンクラーを設置している住宅は、免除される場合があります。

MCTでは、お客様の安心・安全のため、住宅用火災警報器の設置も行っております。



地上デジタル放送・住宅用火災警報器については、弊社にご相談ください。

MCT Arianet

南九州ケーブルテレビネット株式会社

〒899-5102 鹿児島県霧島市隼人町眞孝251番地

【MCTデジタル相談室】
0995-43-6666

営業時間 9:00～17:15
(時間外はコールセンター受付)

総務省地上デジタル放送
受信相談センター



0570-07-0101

受付時間 平日 9:00～21:00
土・日・祝日 9:00～18:00

許可
広告

新型インフルエンザから身を守るために 今からできる対策

(1) 新型インフルエンザ発生前の準備

新型インフルエンザの流行は、いつ起こるかは誰にもわからず、また起こった時にどうなるかも誰にもわかりません。重大な被害が出ることも予想されることから、流行前にできる対策をとっておくことが大切です。

個人や家族でできる予防対策として、まず通常のインフルエンザを防ぐことが大事です。

通常のインフルエンザは、感染した人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫とともに放出されたウイルス、若しくは乾燥し空气中を漂流しているウイルスを吸入することによって感染しますので、次のことに心がけましょう。

ア) マスクの着用

- ・熱、咳、くしゃみ等の症状のある人は必ずマスクを着ける。
- ・このような人と接するときには、自分もマスクを着ける。

イ) 手洗いの実施

- ・咳やくしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗う。

ウ) うがいの実施

- ・外出後は必ずうがいを実施する。

エ) 適度な湿度の維持

- ・室内の乾燥を防ぐために適度な湿度を保つ。

オ) 適度な換気

- ・定期的に外気との空気交換を図る。

カ) 外出時の注意

- ・旅行、人込みや繁華街への外出を控える。

キ) 免疫力を高める

- ・十分に休養をとり、体力や抵抗力を高める。
- ・バランスのよい食事をする。
- ・規則的な生活をし、感染しにくい状態を保つ。

ク) 予防接種の実施

- ・麻疹（はしか）や通常のインフルエンザ等、発熱性の疾患については法に基づく予防接種を受け、新型インフルエンザとの重複感染を予防する。

新型インフルエンザが国内で発生すると、マスクなどの感染防止用品や食料品などの不足が予想されるので、事前にしっかり備蓄しておくことが必要です。

次号は、引き続き「**新型インフルエンザから身を守るために、今からできる対策**」から、(2)大流行(パンデミック)への準備について(家庭での備蓄物品等)を紹介します。



かじの木大学講座・女性学級 閉講式・記念講演会

どなたでもお気軽にお越しください



日置 政實 先生

加治木町では「学ぶよろこび 活かすよろこび 助け合うよろこび」のテーマのもとに、「かじの木大学講座」「女性学級」を開講しています。

生活の楽しみや生きがいを求め、「心豊かな活力に満ちた」まちづくり推進の気風を高めるために、下記のとおり「閉講式・記念講演会」を開催します。かじの木大学講座生・女性学級生の舞台発表や作品の展示発表もあります。

記念講演の講師は日本盆栽協会鹿児島支部長の日置政實先生です。「趣味と人生～盆栽の楽しみ～」と題して、御講演をいただきます。

町民の皆様の御参加をお待ちしています

※かじの木大学講座生・女性学級の皆さんは、全員御出席ください。

記

- 1 期日 平成21年2月26日(木)
- 2 場所 加音ホール(小ホール)
展示発表(展示室及びエントランスホール)
- 3 日程
 - (1) 受付 12:30～13:00
 - (2) 開会行事 13:00～13:20
 - (3) 修了証書授与 13:20～13:35
 - (4) かじの木大学講座紹介 13:35～13:55
 - (5) かじの木大学講座舞台発表 13:55～14:35
 - (6) 子どもの食育の現状 14:35～14:45
 - (7) 講座生お礼のことば 14:45～14:55
 - (8) 記念講演 15:05～16:05
演題 「趣味と人生」～盆栽の楽しみ～
講師 日本盆栽協会鹿児島支部長 日置 政實先生
 - (9) 閉会行事 16:05～16:20



だんじょきょうどうさんかく

男女共同参画の視点



ジェンダー（社会的・文化的に作られた性差）からの解放は男女共通のテーマです。

加治木町男女共同参画審議会から提言が提出されました

1月13日、町長室において、平成20年度「男女共同参画社会の推進に向けた提言書」が男女共同参画審議会の永野会長・岩下副会長から町長に提出されました。

提言は「かじき男女共同参画プラン」に基づいた進捗状況調査を踏まえた審議会委員の意見をまとめたもので、主に相談体制の継続と推進、学校における混合名簿の推進、子育て支援のさらなる推進、高齢者介護政策への検討、就業環境についての積極的推進、女性の役職委員等の登用率引き上げのための方策の6項目について提言理由と具体的提言を話されました。

町長・副町長からは、これまでも男女共同参画の取組については努力してきたが、今後も推進していきたいと話しました。



虐待した「親」等に対してできること

（平成20年9月実施

“児童虐待防止アンケート”から No2）

★親と日常のコミュニケーションができていれば、話し合いはできると思うが、やはり関係機関との連携が必要。

（60代男性 児童クラブ） ★親に虐待した自覚があれば、その都度、十分話を聞いてあげる。限定されない場合、保育参観やサロンなどの機会を通して子育てに対する講習会を開く。（30代女性 保育所） ★子どもをほめたり、親子での遊びを知らせる。子どもの気持ちを代弁したり、発達段階などを知らせ子どものことを知ってもらう。

（20代女性 保育所） ★自治会長としては、権限もないし、立ち入った対応ができないと思うので、総務課男女共同参画係の電話面接相談や始良伊佐地域振興局か児童相談センターを紹介し、専門的な相談を受けられるように勧める。（60代男性 自治会長） ★本人が反省しているような様子であれば、繰り返さないよう親を受け入れられるよう努力したい。（50代女性 保育所） ★勝手に単独で行動しないよう心がける。その上で、専門機関と連携しながら

ただ継続して見守るようにしたい。（60代男性 民生委員）

☆子どもを見守る立場の方々から多くの御意見をいただきました。それぞれの立場でできるこのような活動の連携が今後も重要です。御協力ありがとうございました。（要保護児童対策地域協議会事務局）

●子ども虐待の通告や相談 子どもへの虐待が疑われる場合、次のいずれかに通告を！

加治木町役場（62-2111）、始良伊佐地域振興局（44-7800）、児童総合相談センター（099-264-3003）

●女性相談 毎週火曜日午前9時～正午 電話相談・面接相談

（無料） 女性相談員と一緒に考え、あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いをします。

相談専用電話 Tel 62-2230 又は 役場 Tel 62-2111（内線150）秘密は厳守します。

加治木町教育委員会教育委員の募集について

加治木町教育委員会では、次のとおり教育委員を募集します。

- ① 募集定数 1人
- ② 要件 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第4項に基づく委員（満20歳未満の子を養育している保護者）
- ③ 履歴書 市販の履歴書に記入し最近1か月以内に撮影した上半身無帽の写真を貼付
- ④ 作文 「志望の動機」を原稿用紙2枚程度にまとめて、履歴書と一緒に提出
- ⑤ 提出期限 2月27日（金）午後5時まで
- ⑥ 提出先 加治木町教育委員会総務課

【問い合わせ先】 教育委員会 総務課 Tel 62-2111（内線330）

教育委員会だより

子どもの健康を育む総合食育推進事業



加治木町教育委員会では、文部科学省の委託を受け、昨年度から2か年にわたり総合食育推進事業に取り組んできました。実施に当り学校職員の「食に関する指導部会」、食農を中心とした「体験活動部会」、地域の食文化を推進する「食文化啓発部会」、地場産物の活用を進める「生産者との情報交換会」の組織をつくり、広範な活動をしながら、加治木町の食育を推進してきました。

特に本年度は、料理研究家を招いて「食育講演会」を開催し、300人近くの保護者に、子どもの健康を育む食の大切さを訴えました。また、かじの木大学でも「親子料理講座」を開設し、地場産物の活用を

家庭でも実践できるようにしました。

上の写真は、地場産物の学校給食への積極的活用を図る生産者との会議の様子です。ここでは安全・安心で新鮮な農産物の安定的な納入と、給食献立とのすり合わせなどを行っています。現在給食に占める加治木の農産物の割合は44%にまで達しています。

永原小学校では昨年に引き続いて隈原人参を栽培し給食にも活用しました。推進校となった竜門小学校では、全児童が大豆、米、さつまいも等野菜の栽培を進めており、大豆を使って豆腐づくりも実施しました。教室では体験できない貴重な学習を、生産者の指導と協力を得ながら進めているところです。

地場産物を活用した親子料理教室、地場産物献立コンクール、地場産物生産工場の見学などを通して、子どもたちの地場産物への理解も深まったものと思います。

今回の事業では、栄養教諭の食に関する指導の実践がポイントでした。町内の児童生徒やその保護者への栄養教諭の指導は20回以上に及び、食育の大切さについての理解を深めることができました。1月22日、竜門小学校での県家庭科教育研究大会では、食に関する学習として、5年・6年の家庭科の授業を公開し、県内各地からつめかけた150人の先生方にその成果を発表しました。

こうした取組の実績が評価され、町立学校給食センターが鹿児島県健康教育研究大会で表彰されることになっています。子どもたちの健康を育む「食」については、消費生活、食習慣等とまだ課題は多いですが、今後ともあらゆる機会を通じて、より多くの団体とも連携し推進していく必要があります。



献立コンクールの審査

◆ 郷土の催しに華を添える加治木中吹奏楽部の演奏 ◆



出初式で演奏する加治木中生徒たち

1月5日に行われた消防出初式に、加治木中学校吹奏楽部の元気な演奏がありました。この吹奏楽部の生徒たちは、町内のさまざまな行事にその姿を見ることができます。これまでも町民体育祭、町文化祭、夏祭りなどで、音楽を通して会場を明るくさせたり、雰囲気盛り上げたりしてきました。

日々の厳しい練習をとおして技能を磨き、県の大会で優秀な成績を収めている吹奏楽部が、町の行事にも積極的に参加していることがすばらしいと考えます。なお、町でも楽器購入に特別な配慮をしているところです。



竜門句会



頑固さも男の美学冬木立

寒の風ないしよ話を拉致して

身の丈に生きる愛しさ冬董

寒釣の個から孤となる日暮かな

喜びの倍に膨る餅を焼く

冬うらら相思相愛杖となり

木の葉散る散りおほせての虚空かな

穂芒のタクト百千風の音

ほどほどの幸いつくしむ去年今年

眠る山生老病死包み込む

年ごとに手抜きが増えし煤払

去年今年うつぶん丸めぐつと呑む

四歳の御慶に爺のと惑いぬ

初雪や泥湯の黙のほどかるる

寒夕焼チャイム降り来る丘の園

襷ふかき火の島うつす初鏡

餅花や卒寿の母をともしをり

遺言にふれずもてなす屠蘇の盃

藤崎 文庫

園田 千秋

宮脇 弘

津曲 芳夫

酒匂 君江

郡山マサ子

稲恒 寧夫

岩元 繁生

神村 洋子

田代 俊泉

川畑 克己

谷口 鐵雄

東郷 義弘

藤原 壽子

犬童 利春

春田真未子

春田理恵子

川崎 黒兎

薩摩狂句笑友会

出せさらじ ももじつしもた ラブレター 岡山 一声

亭主の句を 欠伸ばしいし 見ちよい女房 大重 順風

年しゆとれば 飯も面倒ち 作あせじ 轟 あやめ

今日も寄れち 腰しゆば振つちよい 赤提灯 馬場日登巳

長げ挨拶ち 欠伸ばしながあ 手を叩てつ 北森 第九

聞いちよつど 言ながあ女房は 軒くけつ 安村 単衣

爺が軒 生きつおったち ホツちしつ 日置傳明琴

特売場 オバタリアンの 輪がでけつ 長谷 征坊

メタボ亭主し 輪をかけたよな 肥満女房 上猶 恵通

五十才過ぎい 突然ち出来た 子が可愛し 岩穴口 新

素手で訪つ 焼酎が薄しがち きし叶えつ 杉山 一球



(挿絵 馬場日登巳)

第十八回全国読書感想文コンクール
優秀賞 課題作品「ゾウのたび」

りっぱなリーダー

山口県岩国市立神東小学校一年 有國 魁流

ぼくは、よく、あせをかきます。すぐ、のどがかわきます。そんなときは、おちゃやおみずをのみます。いつでも、みずは、すいどうから出てくるので、こまったことはありません。

ぞうは、体がでっかいです。みずもたくさんのみます。そして、むれになっっているからなんとうものぞうがいます。それなのに、みずがなくなってしまったから、たいへんだとおもいます。みずあびしたくてもできない。のどがかわいてものめない。のめないひがつくと、よわってきでしょう。しんだらたいへんです。ぞうのむれのせんとうには、としをとったぞうがいました。むれのリーダーです。じぶんも、のどがからだから、ほんとうは、ながいたびをする力はないとおもいます。でも、リーダーだから、みんなをばげまさないでいけません。つよいところをもっているんだなあとおもいました。

れます。

がっこうには、せんせいやじょうきゅうせいがいます。わからないこととやわすれてしまっていることを、なんでもおしえてくれます。できないからやめようとおもっても、「だいじょうぶ。できるからがんばれ。」

といます。やすもうとおもっても、やめられないきもちになります。

ぞうのむれのわかいぞうが、てっぼうでうたれました。やっとぬまにたどりついて、大よろこびでみずあびしたり、おなかいっぱい飲んでいるしあわせなときに、こんなおそろしいことがおこりました。ほかのぞうもねらわれてしまします。としをとったぞうはみんなをつれて、とおくまでにげるだろうなとおもっていました。ぬまにいたらあぶないから、わかいぞうはかわいそうだけど、おいてにげるとおもいました。だけど、びつくりです。じぶんをねらわせて、そのあいだにみんなをにがそうとしたからです。てっぼうがじぶんにくるように、なんどもおきあがりしました。

さいしょこのほんのひょうしをみて、しろいひげのおじいさんは誰だろう、なんでふしぎなのだろうとおもいました。

よんでいくうちに、しろいひげのおじいさんはせんになで、なぜふしぎなのかということもわかってきました。

ちよっとおおきくてきんいろにピカピカひかっているたまから、こうすいみたいなかおりがしてくるよううつとりしました。

わたしがもしろかったばめんは、とのさまのまえでたまが「バカヤロー。」とどなったばめんです。わたしもびくつとしました。そして、とのさまやまわりのけらいたちがうしろにさがったりとびあがったりしているところがあたまにうかびました。

つぎはどんなことがおこるかなあとドキドキしながらよみました。ところがやさしかったり、さみしかったりするひとは、いいことをしてくるのだとおもいました。ぎやくに、よくばりやわるいひとは、ばつをあたえるのだとおもいました。きつとたまのなかにかみさまがはいっているとおもいました。

もしかじきのまちにもこのふしぎなたまがころがっていたらどうするだろうとかがええました。わたし

特選 課題作品「ふしぎな玉」

ふしぎなたまへのおねがい

加治木町立柁城小学校一年 かじさ かおる

だったらしらんぷりしてとおりすぎでしようとおもいます。なぜかという、よいことがおこるかわるいこととおこるかわからないからです。わたしのおばあさんにもたずねてみました。おばあさんは、「おじいさんにみせたいよ。」

といていました。わたしがよそうしていたへんじといっしょでした。

わたしのおじいさんは、ことしの五月十六日になりました。ガンでした。おじいさんはスポーツがじょうずでやさしいひとでした。

おじいさんがなくなつてから、おばあさんはあまりそとへでたがりません。まいにちあさとゆうがたに、おはかには、いっています。

わたしは、おばあさんがさみしうなので、このふしぎなたまがほんとうにあるといいなとおもいます。そして、ふしぎなたまがもういっかいだけおじいさんとおばあさんをあわせてくれるといいなとおもいます。

でも、ふしぎなたまはみらいにならないとみつからないとおもいます。だから、おばあさんがすこしでもげんきになるように、わたしやおうと、いもうと、かぞくみんなではげましてあげたいです。

かみさまへ、いまふしぎなたまはどこにあるのですか。



「女房逃ゲレバ猫マデモ」

喜多條忠／著
幻戯書房

あなたは、この家族に泣きますか。笑いますか。それとも心打たれて癒されますか。

生きることのホロ苦さやせつなさ、あたたかさを描いた物語。



「シャトルバスにのって」

飯田朋子／作 菅野由貴子／絵
新日本出版社

咲記・カオリ・真奈が計画したピクニック!

ところが、咲記の姉、るきちゃんと一緒にに行くことになった。咲記は、ハラハラ、ドキドキ…。

その他の新着本

スノーホワイト……………	谷村志穂
動かぬが勝……………	佐江衆一
〈後期高齢者〉の生活意見……………	小林信彦
アフリカレポート……………	松本仁一
図解で迫る西郷隆盛……………	木村武仁
いえででんしゃはがんばります。……………	あさのあつこ
ねこのエレメノピオ……………	ハリエット・ジーフェルト
おこる……………	中川ひろたか



「ポッチャーン!」

フィリップ・コレンタン／作
ふしみみさを／訳 すずき出版

井戸の底にチーズを見つけたのはらべこのオオカミ。思わず身を乗り出すと、ポッチャーン! 井戸に落ちてしまいます。しかもチーズと思ったのは水に映った月。オオカミはブタをだまして井戸から脱出しますが…。

おはなし会の
あんない

(毎月第2土曜日)

日 時：3月14日(土) 午後2時30分から
場 所：図書館絵本コーナー
内 容：絵本の読み聞かせなど
※ どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。



3月の休館日/2日(月)、9日(月)、16日(月)、20日(金春分の日)、23日(月)、26日(木)、館内整理日、30日(月)



御登御下向御道中日帳 (表紙)



又八郎殿(久長のこと)、新納平兵衛(時成のこと)の記載が見えます

※この日帳は現在、郷土館に展示中です。

島津御一門家の権威の一つは、將軍への謁見が許されていたことであるといわれています。御一門家の一家である加治木島津家は、二十六代藩主斉宣の昇位お祝儀の為、また、二十八代斉彬の藩主就任のお祝礼の為に上京しており、筆頭家老新納時成もこの二回、随従して日記を残しています。後者の場合、加治木島津家九代久長の上京に随行した時の『御登御下向御道中日帳(二)』(以下、日帳と記す)によると、島津斉彬が二十八代藩主になったのは嘉永四(一八五二)年二月八日(この日に久長公は將軍家慶に謁見したと思われる)のようです。その日帳には、一月八日に鹿兒島を出発し、二月六日に江戸に着くまでの上方への登り道中(三十日間)が記されており、別冊(二)には、三月二十日江戸を出発し五月十二日加治木着までの下向の道中(五十

三日間)が記されています。この文獻は、故原口虎雄先生(鹿児島大学名誉教授)によると、宿泊所の取り決め方や当時の東海道の風習、貨幣の流通などを知る上で貴重な記録であるということです。同行者は五十六人、急ぎの日程ですが、一月二十二日の日記には「去る十七日小倉より乗船、二十一日大坂御屋敷に着、御滞在、明二十三日川登にて伏見御泊、その外諸所御泊にて無御滞候得ば伏見より十三泊十四日の来月六日江戸御着」とあり、正確な予定が組まれていることが分かります。下向の時は、大役を果たした後なので名所旧跡を訪ねながらの楽な帰路になっています。熱田宮から桑名までは「七里の渡し」の船路でしたが現在は様変わりしているとのこと、建長寺、桶狭間古戦場、楠木正成石塔などに立ち寄り、大坂より小倉までは小倉船六艘借り入れて賃金十六両とあります。現在の東海道をテクテク歩いた上野堯史先生の本の内容等と比較すると、百五十年前の姿がより一層浮き上がってくるかも知れません。

郷土館コーナー
『御登御下向御道中日帳(二)』
(新納仲左衛門時成著)の紹介

郷土館コーナー

うぶ声

出生児 保護者 自治会
 若松 俊輔 西塩入下
 山口 香 翔 下新道
 加世田 陽 大 尚人 西江口団地
 山口 智 輝 裕二 上浜
 春田 結 香 俊一 東諏訪
 上園 心 愛 秀孝 空港団地
 久保山 千 愛 健 反土黒川
 山藤 聖 華 周作 里ノ下

林 真彩 眞隆 岩原西一
 本田 光 文女 岩原南
 吉田 勝 公一 上浜
 切通 柚羽 幸一郎 東塩入

▼1月15日までに住民基本台帳に記載された方を掲載しました。



御寄附

香典返しにの代わりに御寄附をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。()は故人

◆社会福祉協議会へ◆

反土 濱島 由美子 (父奥 正美 84)
 反土 福島 卓 (母綾子 89)
 木田 宮内 光昭 (母イロ 92)
 反土 畠中 米子 (夫和昭 80)
 小山田 川原 鉄男 (母ミカ 94)
 反土 西 三千代 (父樗木 一三 78)
 木田 國生 光大 (父保 96)
 小山田 犬童 照幸 (母フサ子 76)
 港町 野間 重雄 (妹フミ 95)

辺川 向江 節子 (夫渡 80)
 木田 宮後 聰一郎 (叔母隈原 アヤ 80)
 反土 東 茂 (妻ハル 95)
 新富町 市蘭 義一 (父忠義 85)
 木田 増田 武雄 (母春子 91)

▼1月15日までの御寄附を掲載しました。

◆育英奨学資金へ◆

東京さくらじま会 猪目妙子他3人

2月・3月 医療機関在宅医計画表

都合により変更になる場合がありますので、必ず事前に御確認ください。

月	日	医療機関	所在	電話	医療機関 (小児科)	所在	電話	医療機関 (眼科)	所在	電話
2月	15 (日)	浜崎クリニック	加治木	62-8588	きたはらこどもクリニック	国分	64-0677	田中眼科医院	始良	65-3986
	22 (日)	川島クリニック	加治木	62-7200	あいらい小児科	始良	66-0115	渡辺眼科クリニック	国分	45-6888
	1 (日)	さんのう内科	加治木	63-3000	いかりこどもクリニック	国分	48-5858	いちち眼科	国分	47-3618
	8 (日)	とくだクリニック	溝辺	64-1717	こどもクリニック山崎	始良	65-1350	神村眼科	始良	64-5556
3月	15 (日)	西園耳鼻咽喉科クリニック	加治木	62-8787	たちくら小児科	国分	47-1211	隼人福島眼科	隼人	64-2940
	20 (祝)	加治木中央クリニック	加治木	63-8800	かわの小児科	隼人	42-8866	加治木白石眼科医院	加治木	63-1200
	22 (日)	四本信一皮膚科	加治木	63-9912	すこやかクリニック	加治木	62-0308	椎原眼科医院	隼人	43-1050
	29 (日)	松本外科胃腸科	加治木	63-1911	なかむら小児科	加治木	64-3711	青雲会病院眼科	始良	66-3080
診療時間		午前9時～午後5時			午前9時～午後5時			午前9時～午後1時		

2月の納期 (納期限3月2日)

納期限までに納めましょう。

区分	2月
軽自動車税	納め忘れはありませんか。
固定資産税	
都市計画税	
町・県民税普通徴収	
国民健康保険税	第8期
後期高齢者医療保険料普通徴収	第8期
介護保険料普通徴収	第8期

納税は手軽で便利な口座振替で！
 申込みから振替開始まで約1か月を要します。

【問い合わせ先】 税務課 Tel.62-2111 (内線101～106)

交通事故無料相談

交通事故の相談に無料で応じています。交通事故でお悩みの方はお気軽に相談してください。

○相談日 (電話相談可)

月曜日～金曜日
 午前9時～正午
 午後1時～5時

○弁護士相談日 (面接可能な方・予約制)

毎月第2・4木曜日の午後1時から



【問い合わせ先】 社団法人日本損害保険協会
 鹿児島自動車保険請求相談センター
 Tel.099-252-3466

まちかど探訪

はい! チーズ



長年にわたり統計調査に従事した功績が認められ、経済産業省から表彰された松永トク子さん（左）と、県統計協会から表彰された北道万里子さん（右）。おめでとうございます。[11/5]



消防出初式の幼年消防クラブ規律訓練。高井田保育園の猪俣美空ちゃん（左）と川野保育所の大山章太くん。敬礼がピシッと決まりましたね。[1/5]



役場と福祉センターに立派な門松を贈られた加治木町手をつなぐ育成会の皆さん。毎年ありがとうございます。[12/21]

QRコード



携帯電話から町公式
携帯電話用HPに
アクセスできます

人口・世帯の動き

平成21年1月1日現在

◎総人口 22,524人 (△38)

男/10,309人 (△19) 女/12,215人 (△19)

出生 16人/死亡 20人/転入 56人/転出 90人

◎世帯数 9,159世帯 (△17)

※ () 内は前月との比較

今月の表紙

【鬼火焚き】

鬼火焚きは沖縄を除く全都道府県で行われている行事で、地方により左義長（さぎちょう）、どんど焼きとも呼ばれています。やぐらに点火した途端、夜空に駆け上がる炎とにぎやかな竹節の破裂音。この勢いよくはじける音で鬼（厄、災難、病気）を退治します。

無病息災は、老若男女みんなの願い。来年は須崎の鬼火焚きの炎にあたってみませんか？

「お知らせ」が電話で聞けます。TEL62-2541

ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kajiki/>

きさ らぎ
如 月 2月

February

日	月	火	水	木	金	土
15 家庭の日	16 保健センターで 遊ぼう会 健康相談	17 女性相談	18 びん・かんB 3か月児健診 行政相談	19 母子健康手帳交付	20 ブラA 可燃B	21 青少年育成の日
22	23 健康相談	24 女性相談	25 紙A 紙B 3歳児健診	26 可燃A ブラB 母子健康手帳交付	27 可燃B 2歳児健診	28

※ びん・かん等の資源物については、汚れを落として出してください。

や よ い
弥 生 3月

March

日	月	火	水	木	金	土
1	2 保健センターで 遊ぼう会 健康相談（栄養）	3 すくすく教室 女性相談	4 3か月児健診	5 母子健康手帳交付	6 ブラA 可燃B	7 初市（8日まで） 第13回加音フェスタ
8	9 健康相談	10 農業委員会各条 申請締切日 女性相談	11 びん・かんA 3歳児健診	12 可燃A ブラB 中学校卒業式 母子健康手帳交付	13 町立幼稚園卒園式	14 とれたて市
15 家庭の日	16 保健センターで 遊ぼう会 健康相談	17 もぐもぐ教室 女性相談	18 びん・かんB 1歳6か月児健診 小・中学校修了式 町立幼稚園修了式	19 母子健康手帳交付	20 ブラA 春分の日 可燃B	21 青少年育成の日
22 少年少女合唱団 定期演奏会・解団式	23 健康相談	24 小学校卒業式 女性相談	25 紙A 紙B	26 可燃A ブラB 母子健康手帳交付	27 可燃B	28
29	30 健康相談	31 女性相談	交通災害共済随時受付中			

3月 上水道休日・夜間緊急時修繕工事当番表

※工事費用（基本料金5,000円＋材料費及び工賃）は個人負担です。

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
業者	山藤	(有)岩澤組							(株)山藤建設							ナカ タリ	第一建設(株)				上村	吉川	福永建設(株)				錦江	沖産業(有)			

加治木町管工事組合

(有) 上村機設工業 小山田 1531 TEL 62-4080	吉川 設備 木田 4749-4 TEL 62-2687	(有)錦江設備地下工業 錦江町 221 TEL 62-2839	(有)加治木パイピング 港町 131-160 TEL 63-2480 夜間TEL 62-5122
(有) 鳥丸設備工業 反土 4-15-429 TEL 62-4233	(有) 尚武組 小山田 192-2 TEL 63-3426	迫村工業(株) 反土 3246 TEL 63-1647	(有) 大洋水道 木田 4599-3 TEL 63-4196
沖産業(有) 朝日町 173-1 TEL 63-4832	福永建設(株) 反土 16-35 TEL 63-0400 夜間TEL 090-3798-4150	第一建設(株) 朝日町 2 TEL 63-4217	(株)山藤建設 本町 3 (正) TEL 090-9070-9080 (副) TEL 090-3328-6972
(株) 岩澤組 新生町 10-357 (正) TEL 090-5925-1084 (副) TEL 090-1190-5915	(有) ナカタリ 木田 4242-6 TEL 090-4585-5302		

1. 土、日、祝日及び夜間の修繕工事は、上記の加治木町管工事組合が行います。
2. 土、日、祝日及び夜間の修繕工事は、緊急時のみ御依頼ください。
3. 水道施設の新設、増設、改造等は、町指定給水装置工事事業者以外はできません。
4. 家屋の改築、取壊し等をされる場合は、水道メーターの破損、紛失に御注意ください。
5. 水道の休止、料金のお問い合わせの際は、水道のメーター検針票（お知らせ票）か領収書に記載してある需要家番号をお知らせください。
6. 水道の開始届、休止届は事前にお知らせください。